

EPSON

インクジェットプリンター

PX-S170T Series

PX-S170UT Series

早わかりガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。



本製品の特長	1
使用上のご注意	2
プリンターの基本情報	6

作業の手順	8
-------	---

セットアップ

用紙のセット	12
印刷	14
インクの補充	14

使い方

ランプのエラー表示	15
きれいに印刷できない	17
用紙が詰まった	18
給紙できない	19
印刷できない	19
印刷速度が遅くなった	20
サービスサポートのご案内	20

困ったときは

マニュアルのご紹介

知りたい内容や見る方法に応じてマニュアルをお選びください。

	セットアップ	基本の使い方	よくあるトラブル対処	詳しい使い方 / トラブル対処
紙で見る	 早わかりガイド（本書）			
ウェブサイトで見える	 動画  ユーザーズガイド マニュアルへのアクセス方法 1. epson.sn にアクセスする 2. 製品名を入力して  をクリックする 3. 動画を見たい：「セットアップ」をクリックする ユーザーズガイドを見たい：「サポート」 - 「オンラインマニュアル」をクリックする *ネットワークに関する QA を「ヒント集」でご紹介しています。  epson.sn			



インターネット接続されていないときは

付属のソフトウェアディスクからソフトウェアをインストールすると、デスクトップにマニュアルを開くためのアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、ユーザーズガイド (PDF) を開くことができます。キーワード検索やしおりからの直接ジャンプで、知りたい情報にすばやく辿り着けます。



EPSON マニュアル

キーワードで検索する

〔編集〕 - 〔高度な検索〕 から検索ボックスに探したいキーワードを入力し 〔検索〕 をクリックします。表示された該当箇所の文字列をクリックすると、そのページにジャンプします。

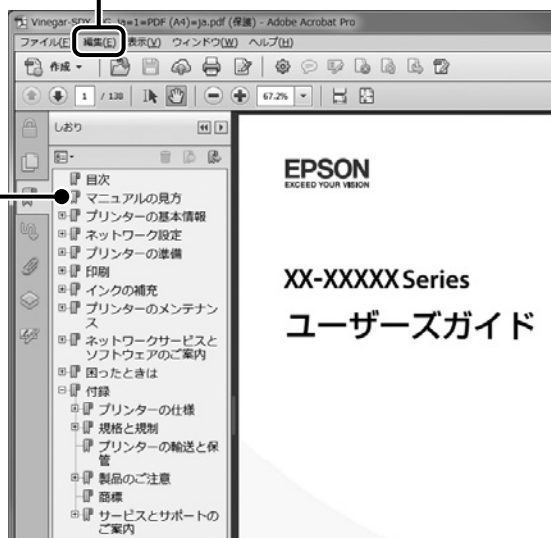
しおりから読みたいページに直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。〔+〕 をクリックすると、その下層のタイトルが表示されます。

ジャンプ前のページに戻りたいときの操作方法

Windows：〔Alt〕 キーを押したまま 〔←〕 キーを押す

Mac：〔command〕 キーを押したまま 〔←〕 キーを押す



本製品の特長

印刷コストを気にせずプリント

インクボトル 1 本で約 6,000 ページの印刷ができます。
※インクタンク満タン時の容量は約 2,000 ページ分です。詳しくは < www.epson.jp > をご覧ください。

「挿すだけ満タン」 インク方式で簡単注入

注入は挿すだけ、約 40 秒で満タンに。消耗品はインクボトルのみで、置き場所を取りません。

プリンターの起動から印刷までの時間が早い

インクジェット方式なのでウォームアップ時間が短く、1 枚目の印刷をお待たせしません。

低消費電力で省エネ

レーザープリンターのように印刷時に熱を使わないので、消費電力を大幅に削減します。

スタイリッシュなコンパクトボディー

前面給紙で楽々操作！デスク周りに収まるので、置き場所に困りません。

使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

その他の記号の意味は以下です。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。



補足情報や参考情報

設置

 注意	
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落下によりけがをするおそれがあります。 また、傾いた状態ではインクが漏れるおそれがあります。 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源

⚠ 警告



電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根本、および刃と刃の間を清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根本にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



AC100V 以外の電源は使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱して火災になるがあります。家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。

また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- ・電源コードを加工しない
- ・電源コードに重いものを載せない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・熱器具の近くに配線しない

テーブルタップへの接続、電源コードのたこ足配線はしないでください。

感電・火災のおそれがあります。家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。



付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

⚠ 注意



長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り扱い

⚠ 警告



異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。



マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。



製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。

感電や火傷のおそれがあります。

雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード）に触れないでください。感電のおそれがあります。



可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。



煙が出たり、変なにおいや音がする
など異常状態のまま使用しないでく
ださい。

感電・火災のおそれがあります。

異常が発生したときは、すぐに電源を切
り、電源プラグをコンセントから抜いて
から、販売店またはエプソンの修理窓口
に相談してください。

アルコール、シンナーなどの揮発性
物質のある場所や火気のある場所
では使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから
絶対にしないでください。

各種ケーブルは、マニュアルで指示
されている以外の配線をしないでく
ださい。

発火による火災のおそれがあります。ま
た、接続した他の機器にも損傷を与え
るおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えや
すい物などを差し込んだり、落とし
たりしないでください。

感電・火災のおそれがあります。

不安定な場所で使用しないでください。
傾いた状態で使用するとインクが漏れ
るおそれがあります。

⚠ 注意



本製品を移動する際は、電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜き、
全ての配線を外したことを確認して
から行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災
のおそれがあります。

本製品を輸送するときは、インクタン
クのキャップをしっかりと締めてく
ださい。

インクが漏れるおそれがあります。

各種ケーブルを取り付ける際は、取
り付ける向きや手順を間違えないで
ください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取
付けてください。



本製品の上に乗ったり、重いものを
置いたりしないでください。

特に、子どものいる家庭ではご注意く
ださい。倒れたり壊れたりして、けがを
するおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙
ローラー部に指を近づけないでく
ださい。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けが
をするおそれがあります。用紙は、完全
に排紙してから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾
けたり、立てたり、逆さまにしない
でください。

インクが漏れるおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙
や用紙カセットを無理に引き抜かな
いください。また、不安定な姿勢
で作業しないでください。

急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、
勢いでけがをするおそれがあります。

⚠ 注意



インク補充するときは、以下の点に注意して作業してください。

- インクボトルのシールは、ゆっくり剥がしてください。インクが飛び散るおそれがあります。
- インクボトルのキャップはしっかり締めてください。インクが漏れるおそれがあります。
- 注入口からインクが漏れないように入れてください。インクが飛び散るおそれがあります。衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。

インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

インクボトルは、子どもの手の届かない場所に保管してください。



インクボトルは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、ボトルからインクが漏れるおそれがあります。

インクは飲まないでください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

マニュアルのご注意

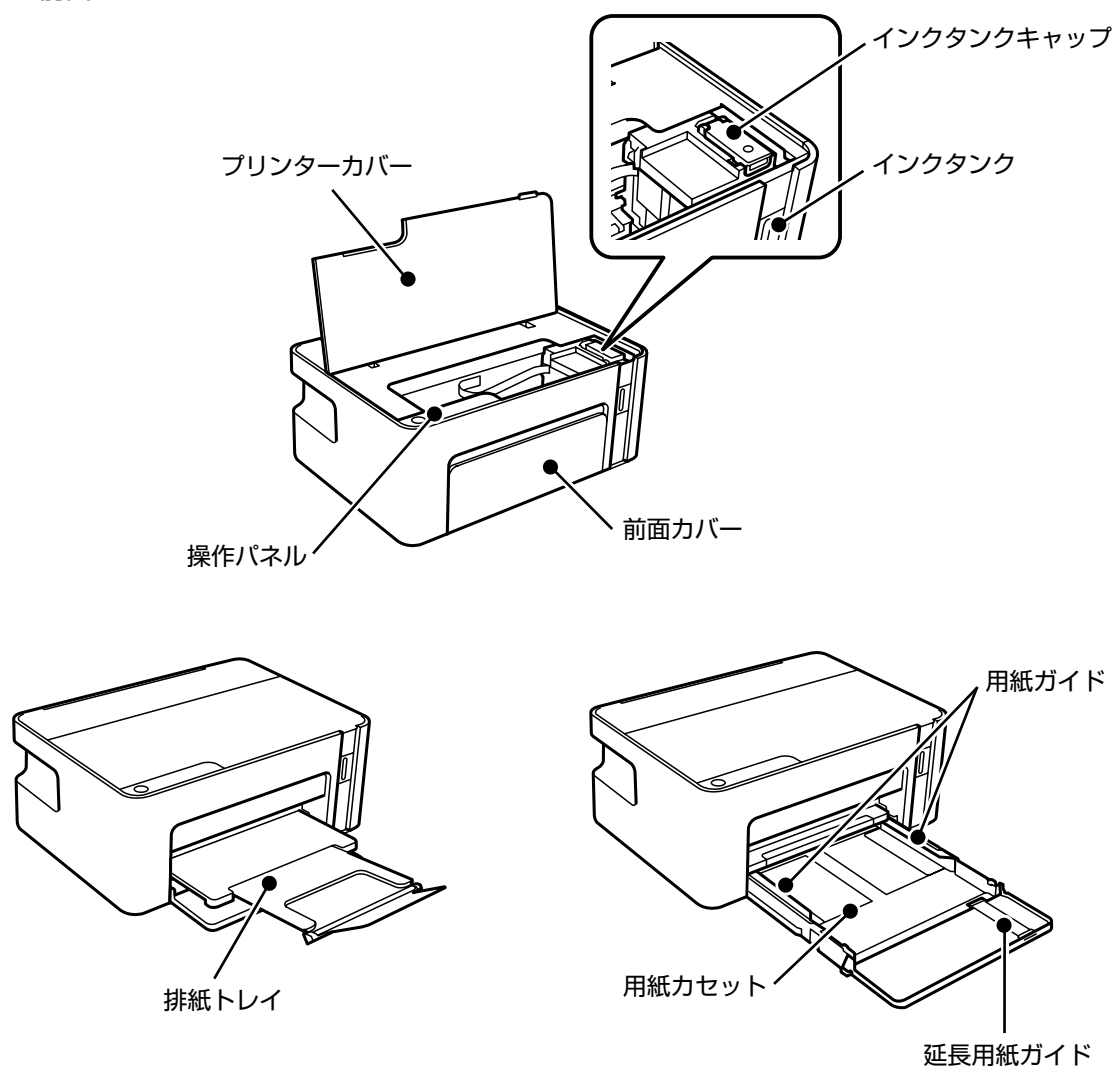
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

掲載している製品名は各社の商標または登録商標です。

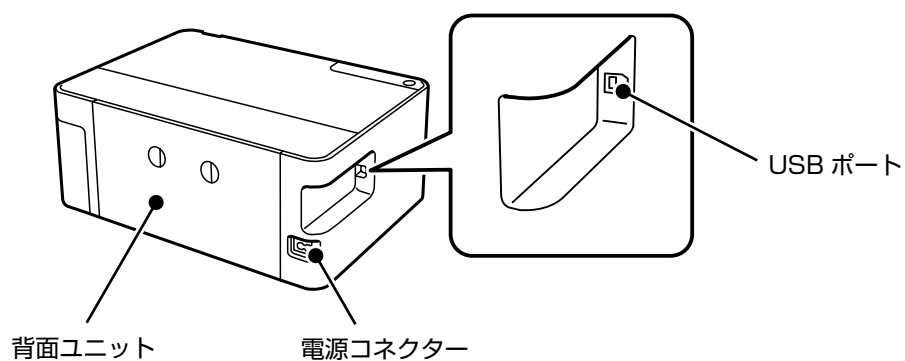
プリンターの基本情報

各部の名称

■前面



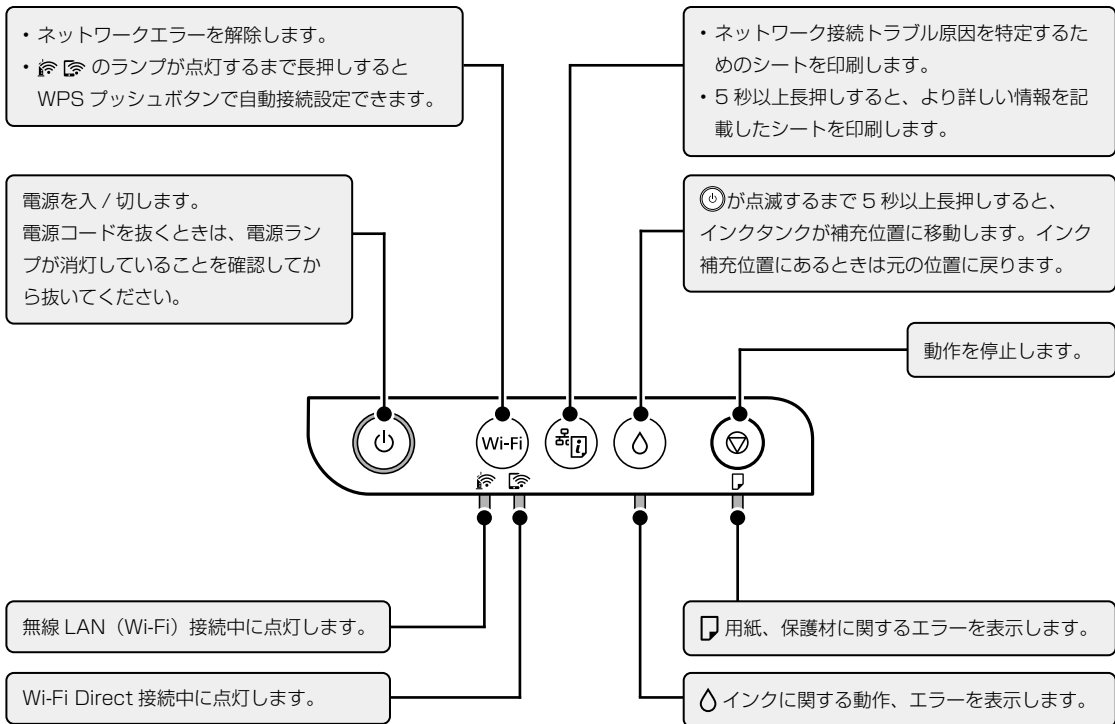
■背面



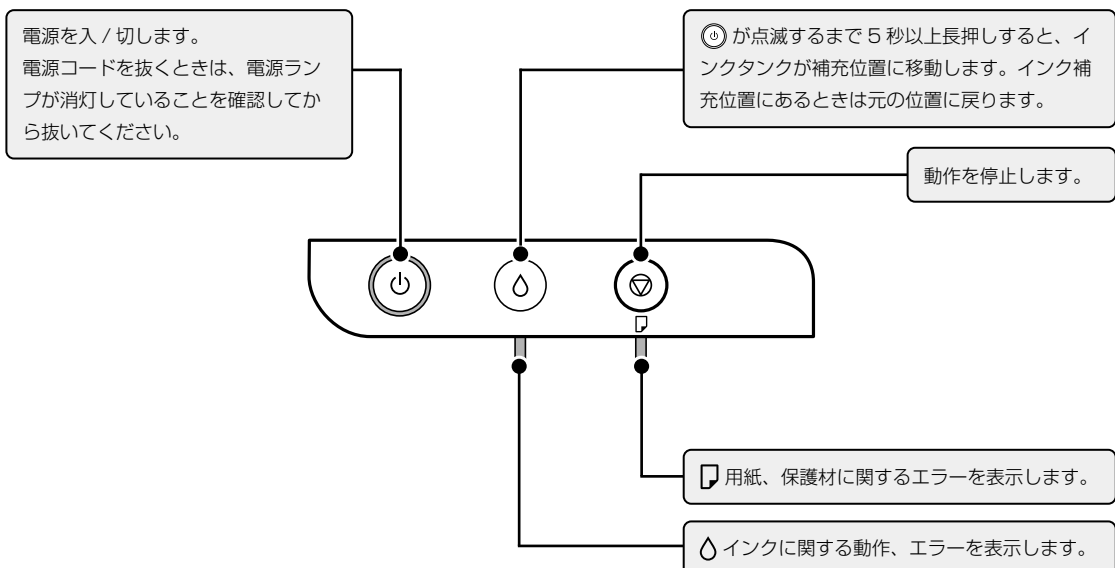
操作パネルの使い方

ボタンとランプの意味を説明します。ランプの点灯・点滅でエラーを表示します。
📄「ランプのエラー表示」(15 ページ)

PX-S170T Series



PX-S170UT Series



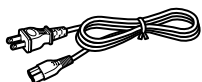
▶ セットアップ

作業の手順

1	2	3	4	5
付属品を確認する				



インクボトル



電源コード



ソフトウェアディスク
(Windows 用)



保証書



不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

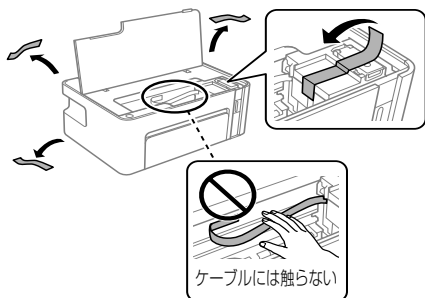
1	2	3	4	5
保護材を取り外す				



ここから「用紙をセットし、プリンターを調整する」(10 ページ) までの手順は動画でもご覧いただけます。



保護材を全て取り外し、水平で安定した場所に設置します。



保護材の形や貼り付け箇所は変わることがあります。

表面に傷が付きやすい机などに設置するときは、机の上にシートや紙を敷いてください。用紙カセットの出し入れで傷が付く場合があります。

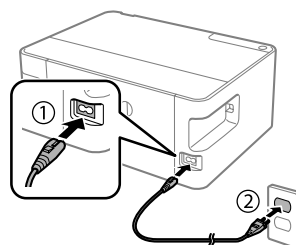
直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器の近くに設置しないでください。

1	2	3	4	5
インクを入れる				

はじめに、インクの取り扱いに関する注意事項をお読みください。

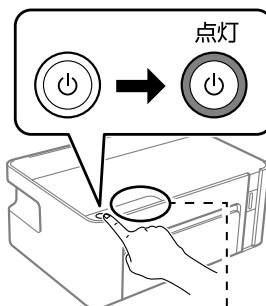
☞「使用上のご注意」(2 ページ)

1 電源コードを接続する



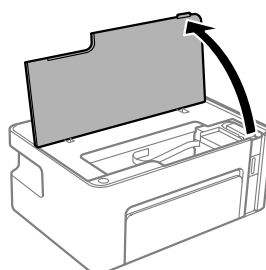
⚠ 注意 AC100V 以外の電源は使用しないでください。

2 電源ボタンを点灯するまで長押しする



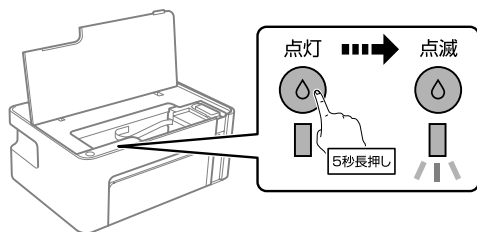
ランプが点滅して、プリンターが動かないときは内部に保護材が残っている場合があります。保護材を取り外してから電源ボタンを押してください。

3 プリンターカバーを開ける

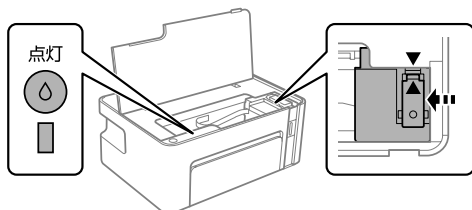


4 タンクをインクの注入位置に移動させる

⑤ をランプが点滅するまで長押しする(約5秒)



三角マークが合い、⑤ ランプが点灯すれば移動完了です。



!重要 インク注入位置への移動が終わるまで、内部に手を入れないでください。

5 インクタンクキャップを開ける



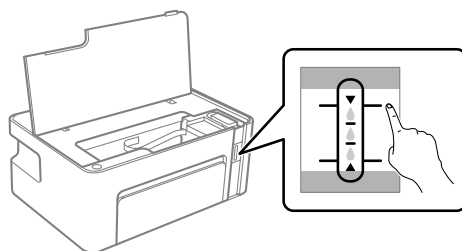
インク量はタンク窓で確認できます

6 付属のボトルをまっすぐ立てて、キャップを開ける

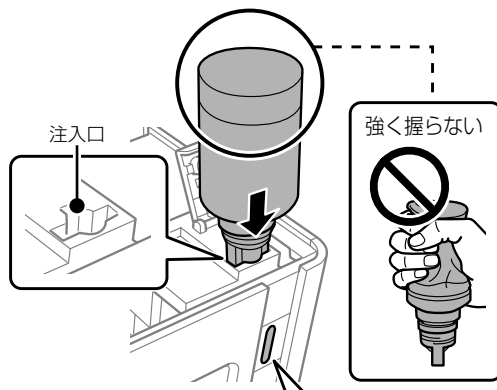


!重要 インクをこぼさないよう注意してください。

7 タンクの上限線を確認する



8 インクの注入口に合わせてボトルを挿し、タンクの上限線まで注入する



インクの注入は自動で始まります
注入が始まらないときは、ボトルを挿し直してください。

↓ 約 40 秒

上限線で自動で止まります
初回セットアップ時は、インクボトルのインクは全て入りません。上限線までインクが入った状態で、ボトルを抜き挿ししないでください。インクが漏れるおそれがあります。

9 上限線までインクが入ったらボトルを引き抜く

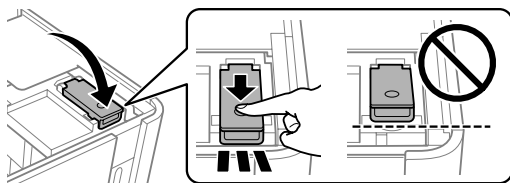
!重要 インク漏れを防ぐため、挿したままにしないでください。

10 ボトルのキャップを締める

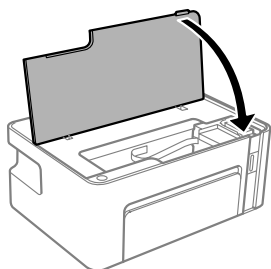


残ったインクは補充のときに使用してください。

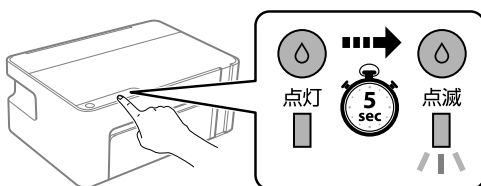
11 インクタンクキャップを閉める



12 プリンターカバーを閉める



13 ⑤ をランプが点滅するまで約 5 秒長押しする



14 ④ が点灯するまで約 10 分待つ 初期充填が完了します。



購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

15 インクを補充する

手順 3 ～ 13 を繰り返し、インクを補充して、タンクを満タンにしてください。

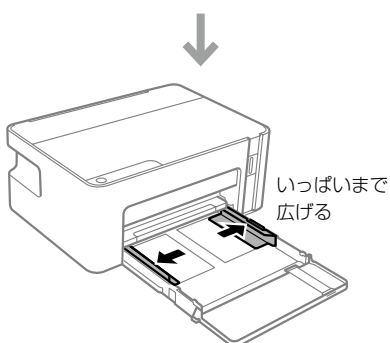
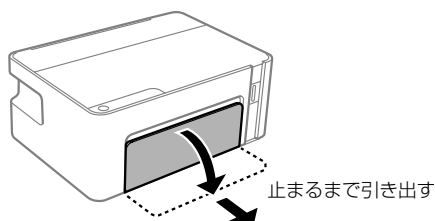
手順 4 では、⑤ ランプが消灯から点滅に変化します。

1 2 3 4 5

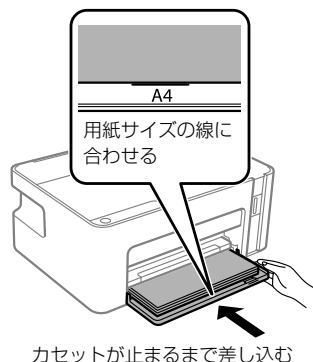
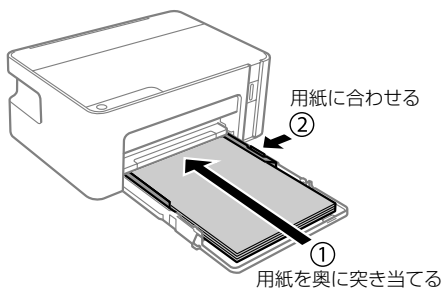
用紙をセットし、プリンターを調整する

A4 サイズの用紙をセットして、試し印刷をしてみます。きれいに印刷されていないときは、クリーニングが必要です。

1 用紙をセットする



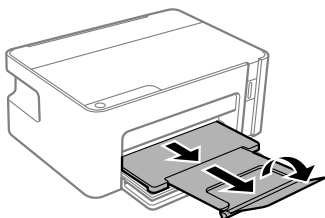
印刷する面を下にしてください。



！重要 用紙カセットを差し込んだ後に、用紙を押し込まないでください。給紙不良の原因になります。

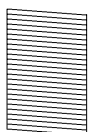


2 排紙トレイを引き出す



3 電源を切り (⏻) を押したまま (⏻) を電源ランプが点滅するまで約 5 秒押す

インクの吐出口が詰まっていないかを、印刷されたシートを見て確認します。



きれいに印刷できています。「コンピューターやスマートデバイスと接続する」(11 ページ)に進みます。



目詰まりしているなので、クリーニングが必要です。

(⏻) を (⏻) が点滅するまで長押しします。



- ・ クリーニングが終わると (⏻) が点滅から点灯に変わります。
- ・ 全ての線がきれいに印刷されるまで、手順 3 を繰り返してください。
- ・ クリーニングはインクを消費します。

1 2 3 4 5

コンピューターやスマートデバイスと接続する

コンピューターや、スマートデバイス (PX-S170T Series のみ) から印刷するためにソフトウェアをインストールして接続します。

■コンピューターと接続する

1 epson.sn にアクセスする

2 製品名を入力して をクリックする

PX-S170	
PX-S170T	
PX-S170UT	

3 画面の指示に従って作業を進める



Windows の場合は、付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。[自動再生] 画面で [InstallNavi.exe] をクリックして作業を進めてください。



これでコンピューターの接続は完了です。コンピューターから印刷できます。



■スマートデバイスと接続する(PX-S170T Series のみ)

1 以下にアクセスする



epson.sn

2 製品名を入力して をタップする

PX-S170	
PX-S170T	

3 画面の指示に従って作業を進める

これでスマートデバイスの接続は完了です。スマートデバイスから印刷できます。



これでプリンターのセットアップは完了です。

使い方

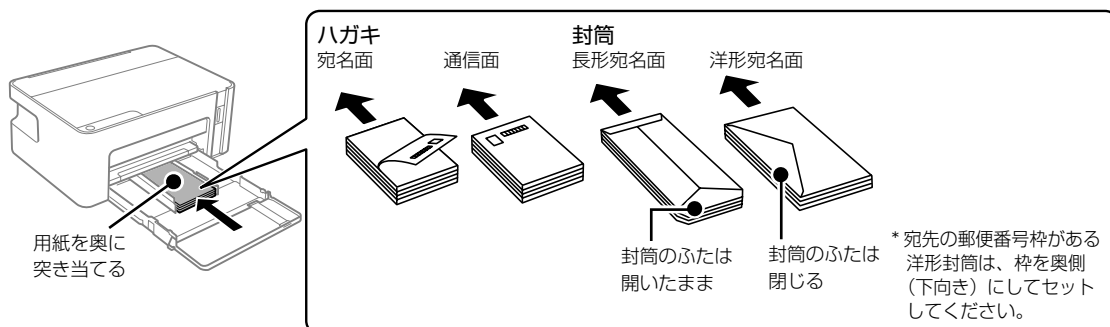
用紙のセット

普通紙のセット方法は「用紙をセットし、プリンターを調整する」(10 ページ) の手順をご覧ください。

長い用紙のセット方法は『ユーザーズガイド』-「プリンターの準備」-「用紙のセット」-「長い用紙のセット」をご覧ください。

ハガキと封筒のセット向き

印刷する面を下にしてください。



印刷できる用紙

■エプソン製専用紙（純正品）

以下は 2024 年 4 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	プリンタードライバーの用紙種類
ビジネス普通紙	A4	150 ^{*1}	○	ビジネス普通紙
両面上質普通紙<再生紙>	A4	120 ^{*1}	○	普通紙

*1：手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	プリンタードライバーの用紙種類
スーパーファイン紙	A4	100	-	EPSON スーパーファイン紙
フォトマット紙	A4	20	-	EPSON フォトマット紙

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	プリンタードライバーの用紙種類
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
PM マットハガキ	ハガキ	30	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	プリンタードライバーの用紙種類
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	-	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙 ^{*1}	A4	1	-	EPSON 両面マット名刺用紙

*1：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト(Windowsのみ対応)が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問 (FAQ)」をご覧ください。

■市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷
コピー用紙 事務用普通紙	Letter、A4、B5、A5、A6、B6	150 ^{*1}	○
	Legal	1	○
	ユーザー定義サイズ (mm) 89 × 127 ~ 215.9 × 1200	1	○

*1：手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

ハガキ用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷
郵便ハガキ ^{*1}	ハガキ	30	○
郵便ハガキ (インクジェット紙) ^{*1}	ハガキ	30	○
往復ハガキ ^{*1}	往復ハガキ	30	○

*1：日本郵便株式会社製 (郵便ハガキ<インクジェット写真用>は非対応)

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷
長形封筒 ^{*1}	長形 3 号、4 号	10	-
洋形封筒 ^{*2}	洋形 1 号、2 号、3 号、4 号	10	-

*1：Mac OS からの印刷は非対応

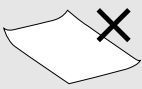
*2：宛名面のみ対応

印刷できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- ・波打っている用紙
- ・切れている用紙
- ・薄過ぎる用紙
- ・破れている用紙
- ・厚過ぎる用紙
- ・硬い用紙

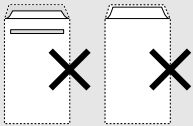


- ・角が反っている用紙
- ・折りがある用紙
- ・一度折った往復ハガキ

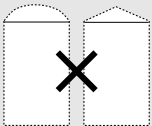


- ・丸まっている用紙
- ・反っている用紙

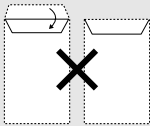
- ・折りのある往復はがき
- ・写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- ・シールなどを貼った用紙
- ・湿った用紙



- ・のり付けおよび接着の処理が施された封筒
- ・二重封筒
- ・窓付きの封筒



- ・封筒のふたが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒



- ・封筒のふたを一度折った長形封筒
- ・折り跡のある封筒
- ・反った封筒

印刷

コンピューターから印刷する

ファイルを開き [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
詳しい手順は『ユーザーズガイド』-「印刷」をご覧ください。

お使いになるコンピューターごとにプリンタードライバーのインストールが必要です。

🔗「コンピューターと接続する」(11 ページ)



より良い印刷結果を得るために、「きれいに印刷するためのポイント」(25 ページ) をご覧ください。

スマートデバイスから印刷する (PX-S170T Series のみ)

Epson iPrint (アプリ) で文章やウェブページの印刷ができます。詳しい手順は『ユーザーズガイド』-「印刷」-「スマートデバイスから印刷する」-「Epson iPrint で印刷する」をご覧ください。

🔗「スマートデバイスと接続する (PX-S170T Series のみ)」(11 ページ)

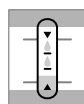
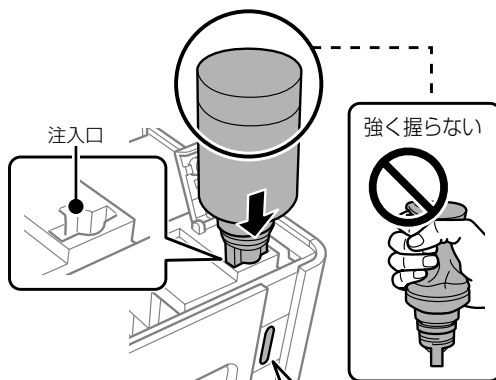
- 1 印刷したい文書を表示する
- 2  をタップする
- 3 必要に応じて設定を変更する
- 4 [印刷] をタップする

アプリのバージョンやお使いのスマートデバイスにより手順が異なる場合があります。

お使いになるスマートデバイスごとにアプリのインストールが必要です。

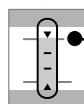
インクの補充

インク残量がタンクの下限線に近づいたら「インクを入れる」(8 ページ) の手順 **3 ~ 13** を行い、上限線までインクを補充します。



インクの注入は自動で始まります

注入が開始されないときは、ボトルを挿し直してください。



上限線で自動で止まります

上限線までインクが入った状態で、ボトルを抜き挿ししないでください。インクが漏れるおそれがあります。



手順4では、⑤ ランプが消灯から点滅に変化します。

本製品用のインクボトルをお使いください。

🔗「純正インクボトルのご案内」(裏表紙)

！重要

- 安全にお取り扱いいただくために、インクボトルに関する注意事項を必ずお読みください。

🔗「消耗品」(5 ページ)

- インク残量は目視で確認してください。下限線より下の状態で使い続けると故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、上限線までインクを入れてください。

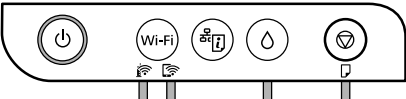
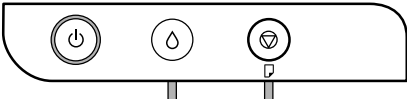
空のインクボトルを廃棄する

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

困ったときは

ランプのエラー表示

ランプの状態	原因 / 対処方法
 点灯  点滅  	
	用紙がセットされていない、または用紙が重なって給紙された 「用紙をセットし、プリンターを調整する」(10 ページ) の手順 1 を参照して、用紙を正しくセットして  を押します。
	用紙が詰まった 「用紙が詰まった」(18 ページ) を参照して用紙を取り除きます。「用紙をセットし、プリンターを調整する」(10 ページ) の手順 1 を参照して、用紙を正しくセットして  を押します。 内部に保護材が残っている プリンターカバーを開けて保護材を取り除き、 を押してください。
	インクの初期充填が完了していない 「インクを入れる」(8 ページ) を参照して、作業を完了させてください。 インクの補充が完了していない インクタンクにインクを補充し、 を押してタンクをホームポジション（待機位置）に戻します。
	インクタンクのキャップがしっかり閉まっていない 浮いているキャップをきちんと押し込んでから  を押します。
  	電源が正しく切られなかった 電源タップやブレーカーで電源が切られた、コンセントが抜かれた、停電が発生したなど正常に電源が切られていないときや、動作中に電源が切られたため、インクの吐出口（プリントヘッドのノズル）が乾いて目詰まりしている可能性があります。 •  を押してエラーを解除してください。解除後に「用紙をセットし、プリンターを調整する」(10 ページ) を参照してノズルチェックすることをお勧めします。ジョブがある場合は中止してください。 • 電源は必ず  を押して切ってください。
  	廃インク吸収パッド*の吸収量が限界に近づいています。または、限界に達しました。 廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができません。＜ www.epson.jp/support/ ＞からエプソンの修理窓口に依頼してください。コンピューターの画面に、印刷は続行できるというメッセージが表示されているときは  を押してください。印刷を再開します。このメッセージは、パッドを交換するまで定期的に表示されます。 * 印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。
全てのランプが点滅  	プリンターエラーが発生した プリンターカバーを開けて、内部に用紙が入っていたら取り除いてから電源を入れ直してください。電源を入れ直してもランプが光り続ける場合は＜ www.epson.jp/support/ ＞からエプソンの修理窓口にご連絡ください。
電源以外の全てのランプが点灯 	ファームウェアのアップデート失敗のため、リカバリーモードになっている 以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続はできません）。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードします。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
PX-S170T Series のみ    	無線 LAN 接続のエラーが発生した  を押し、エラーを解除してください。「コンピューターやスマートデバイスと接続する」(11 ページ) を参照して再度設定してください。

電源ランプが点灯しているのに印刷できないときや、ジョブを送っても印刷できないときは『ユーザーズガイド』 - 「困ったときは」 - 「コンピューターから印刷できない」をご覧ください。

きれいに印刷できない

以下の「症状」から、各チェックポイントで示す「対処」を試してみてください。

症 状

 : プリンタードライバーの設定場所

白いスジが入る、
かすれる



インクタンクに
インクがある？

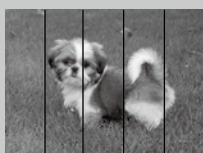
ある

ない

インクを補充する
 「インクの補充」
(14 ページ)

解決
できない

等間隔でスジが入る



普通紙に印刷しているときは [印刷品質] を [きれい] に変更する

Windows : [基本設定] タブ

Mac : [プリンタユーティリティを開く]

解決
できない

文字や罫線が二重に
なる、ぼやける



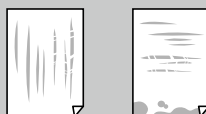
[プリントヘッドの位置調整] をする

Windows : [ユーティリティ] タブ

Mac : [プリンタユーティリティを開く]

解決
できない

用紙が汚れる、イン
クが付着する



用紙にインクの汚れが付かなくなるまで
[内部ローラークリーニング] をする

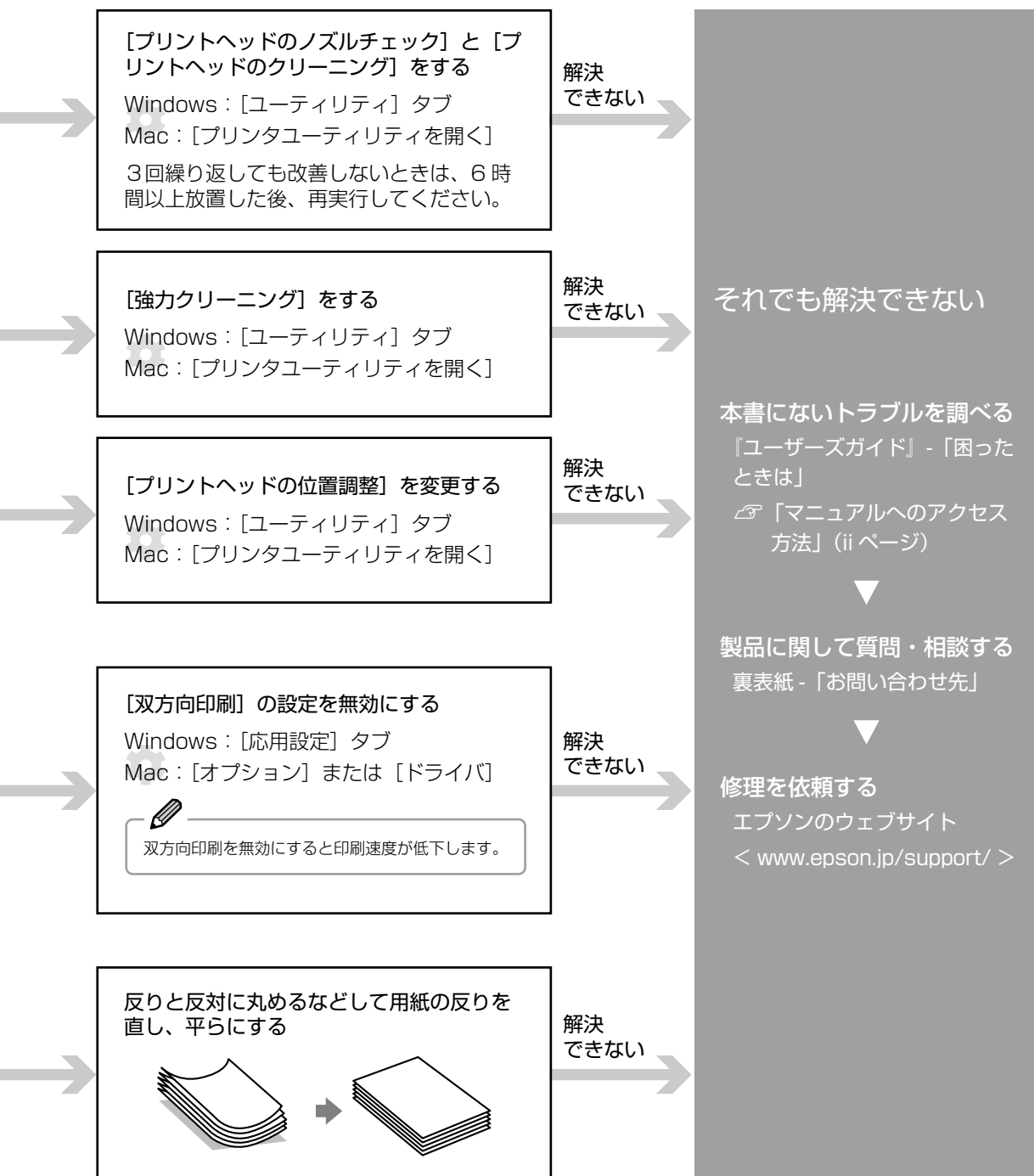
Windows : [ユーティリティ] タブ

Mac : [プリンタユーティリティを開く]

解決
できない

Mac OS でプリンタードライバーからユーティリティを実行するには

1. [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] でプリンタを選択
2.  [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] で各機能を使用できます。
 - ・ [オプションとサプライ] - [オプション] または [ドライバ] で設定ができます。



用紙が詰まった

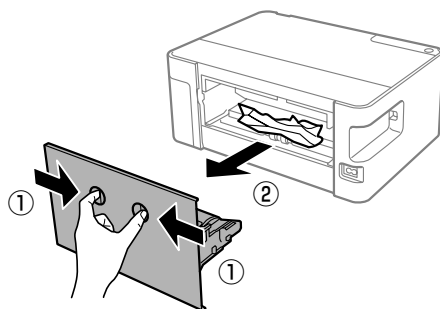
用紙が詰まると  ランプが点滅します。以下の場所を確認して、詰まった用紙を取り除いてください。

！重要

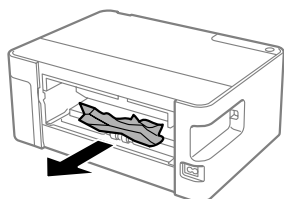
- プリンター内部に手を入れて用紙を取り除くときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動き出してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

背面

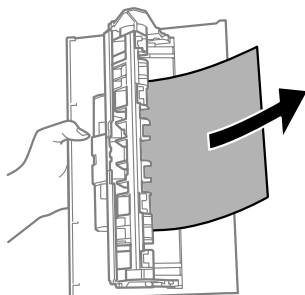
1 背面ユニットを引き出す



2 詰まった用紙を取り除く



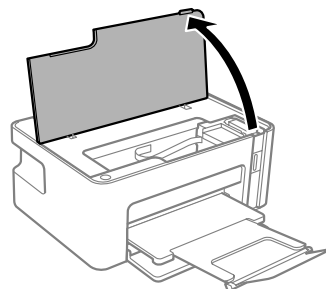
3 背面ユニットに詰まった用紙を取り除く



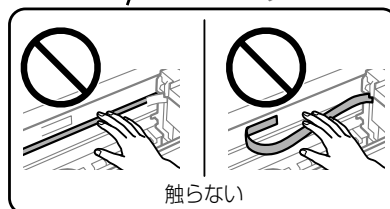
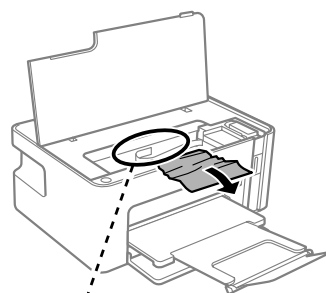
4 背面ユニットを取り付ける

内部

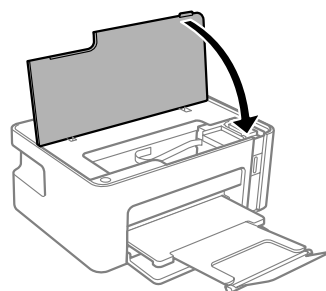
1 プリンターカバーを開ける



2 詰まった用紙を取り除く



3 プリンターカバーを閉める

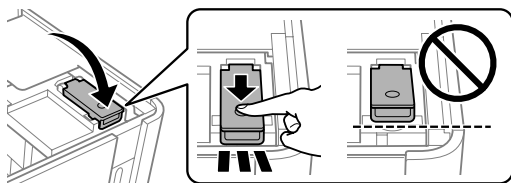


給紙できない

用紙によっては、印刷を続けているとプリンター内部のローラーに紙粉がたまり、給紙がうまくいかなくなることがあります。

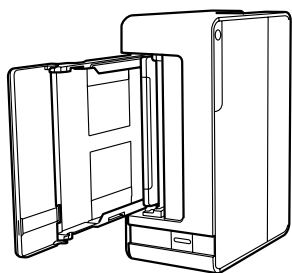
ローラーを拭き、紙粉を取り除いてください。

- 1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る
- 2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す
- 3 タンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認する



！重要 キャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

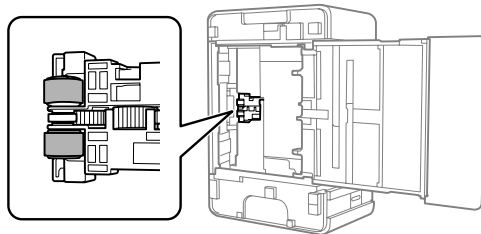
- 4 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除く
- 5 タンク側を下に向けて、プリンターを立てる



！重要

- ・プリンターを立てるときは手や指を挟まないように注意してください。けがをすることがあります。
- ・プリンターは長時間立てたままにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- 6 水を含ませたやわらかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

- 7 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む
- 8 電源コードを接続する

印刷できない

コンピューターから印刷できない

プリンタードライバーの[ユーティリティ] - [印刷待ち状態表示]をクリックし、プリンターの状態を確認してください。



- ・不要な印刷データが残っている
[プリンター] メニューで[すべてのドキュメントの取り消し]を選択する
- ・コンピューターが一時停止やオフラインになっている
[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外す
- ・また、うまく接続できていないときは再接続をしてください。
- ・詳しくは『ユーザーズガイド』-「困ったときは」を参照してください。

スマートデバイスから印刷できない (PX-S170T Series のみ)

アプリをアンインストールしてから、インストールと接続をやり直してください。

☞「スマートデバイスと接続する (PX-S170T Series のみ)」(11 ページ)

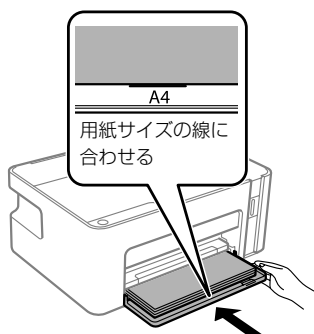
印刷速度が遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で 30 分以上放置してください。

電源を切って放置しても回復しません。

用紙が複数枚排紙された

用紙が複数枚同時に排紙されるときは、正しい位置で用紙をセットしていない場合があります。用紙サイズの線に合わせてセットし直してください。



ネットワークの接続方法が分からない (PX-S170T Series のみ)

「スマートデバイスと接続する (PX-S170T Series のみ)」(11 ページ) を参照し、epson.sn にアクセスして「セットアップ」をクリックし、接続方法を確認してください。

サービスサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、26 ページの「お問い合わせ先」でご案内しています。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな?」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」(15 ページ) をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

「お客様診断シート」を印刷し、トラブルの状況をできるだけ詳しく記入して製品と一緒に送っていただくと、解析や修理に掛かる時間が短縮でき、製品を速くお戻しできる場合があります。

☞「お客様診断シート」(23 ページ)

- 本製品の型番
- 製造番号 (製品に貼られているラベルに記載されています)



- どのような操作 (コピー、スキャン、メモリーカードから印刷、コンピューターから印刷、その他)
- 印刷データ (写真、文書、その他)
- エラー表示 (操作パネル、ランプ、コンピューターの画面)
- 用紙の種類 (普通紙、写真用紙、ハガキ、その他)
- 用紙のサイズ (A4、A3、ハガキ、L 判、その他)

■保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかをご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑 (領収書、納品書等) となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

■補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間で。

予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

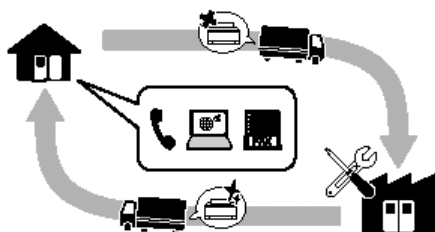
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

■引取修理サービス(ドア to ドアサービス)

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。

修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



■送付修理サービス(デリバリーサービス)

お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。

■持込修理サービス

お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- ・ エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- ・ インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは以下で承ります。

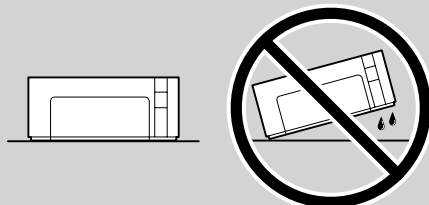
- ・ お買い求めいただいた販売店
- ・ エプソン修理のお申し込み窓口
- ・ エプソンのウェブサイト
< www.epson.jp/support/ >

プリンターの保管と輸送

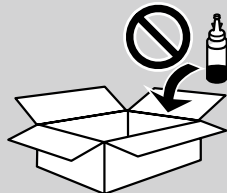
修理や引っ越しなどで輸送するとき、保管するときには以下の手順でプリンターを梱包してください。

！重要 以下の対策をとってインク漏れを防いでください。

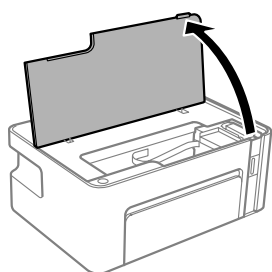
- 傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。



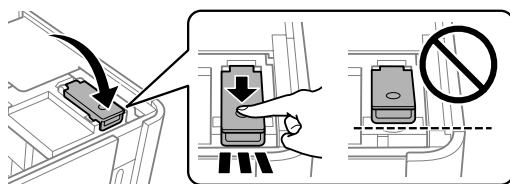
- ボトルを輸送する際は、密閉できる袋に入れてください。
- 開封済みのボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



1 プリンターカバーを開ける



2 タンクのキャップが閉まっているか確認する

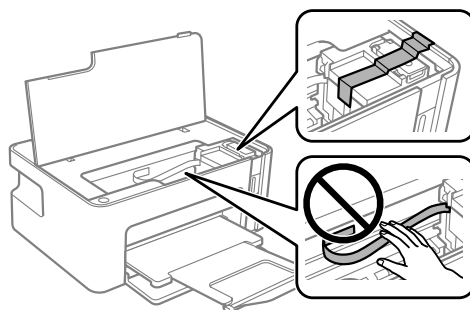


！重要 キャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

3 電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜く

4 タンクを固定する

輸送中の破損を防ぐために市販のテープで固定します。



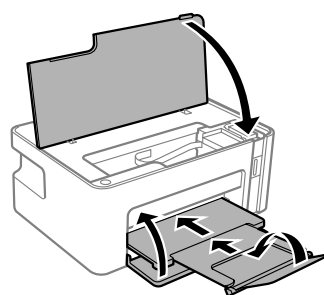
5 電源コードと USB ケーブルを取り外す

6 用紙を取り除く

7 修理に出す場合は「お客様診断シート」をプリンターカバーの上にテープで貼りつける

次ページを切り取ってください。

8 開口部を全て閉め、梱包できる状態にする



9 緩衝材などの梱包材を使用して、プリンターを箱に入れる

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①このページをコピーして、チェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- 不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

- ☐使用開始直後から ☐ある程度使用してから（購入後____年____ヶ月頃から） ☐その他（ ）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

- ☐使用するたびに発生 ☐頻繁に発生する ☐稀に発生する ☐初めて ☐その他（ ）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

製品によっては対応していない機能があります。

<印字異常のとき>

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

☐はい

☐いいえ



以下のあてはまる症状の□に、
チェック [✓] を入れてくだ
さい。



ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度実施してく
ださい。それでも目詰まりが解消されないときは、6時間以上放置
したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。詳しくは電子
ユーザズガイドの「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェッ
ク）」をご確認ください。

- ☐色が出ない ☐スジが入る（☐縦スジ ☐横スジ） ☐色味がおかしい（☐濃淡 ☐かすれ ☐色が出ない）
☐色むら/かすれがある ☐用紙が汚れる（☐印刷する面全て ☐裏汚れ ☐前端 ☐後端）
☐文字や線がずれる/2重になる ☐ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数： 回）
☐強力クリーニングをしても復帰できない
☐その他（ ）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- ☐用紙が詰まる ☐詰まった紙が取れない ☐給紙されない ☐同時に数枚排出される
☐白紙で排出される ☐用紙が斜めに印刷されて出てくる ☐用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類：____， 用紙サイズ：____， 用紙メーカー名：____

- ☐その他（ ）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5～10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- ☐プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：0x ____） ☐電源が切れない/入らない
☐パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容： ）
☐その他（ ）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- ☐SDカード ☐コンピューター（接続方法：☐USB ☐無線LAN ☐有線LAN）
☐スマートフォン/タブレット ☐アクセスポイント/無線ルーター
☐スキャナー（接続方法：☐USB ☐無線LAN ☐有線LAN） ☐外部ストレージ
☐その他（ ）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名：____ 型番：____

<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

きれいに印刷するためのポイント

プリントヘッドの乾燥を防ぐために電源を正しく切る

プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電になったときは一度電源を入れてから再度切ってください。本製品には、プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）にインクの乾燥を防ぐためのキャップがありますが、電源が正しく切られないと、きちんとキャップされません。

印刷する前には、ノズルが目詰まりしてないかチェックする

品質を重視する印刷や大量に印刷するときは、事前にプリントヘッドのノズル（インクの吐出口）が目詰まりしてないか確認することをお勧めします。ノズルが目詰まりしているときは、画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行してください。

Windows：[ユーティリティ] タブ - [プリントヘッドのノズルチェック] を選択

Mac OS：① [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] でお使いのプリンタを選択

② [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [プリントヘッドのノズルチェック] を選択

※ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。

インクが減ってきたら、下限線を下回る前に補充する

定期的にインク残量を確認し、下限線までインクが減っていたら、インクを補充してください。インクタンクの窓からインクが見えない状態で使い続けると印刷結果がかすれることがあります。その場合は、プリンタードライバーから強力クリーニングをします。

Windows：[ユーティリティ] タブ - [強力クリーニング] を選択

Mac OS：① [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] でお使いのプリンタを選択

② [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [強力クリーニング] を選択

本製品用のインクボトルを使う

指定外のインクを使うと印刷品質の低下や故障のおそれがあります。

プリンター本来の性能を発揮するためにも、純正インクボトルを使用することをお勧めします。

📄 「純正インクボトルのご案内」（裏表紙）

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

アイコン	シリーズ名	シリーズ略称	商品名	型番
	ヤドカリ	YAD	ヤドカリ ブラック	YAD-BK

！重要 指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



LINEまたはWebチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付



epson.jp/linespm/



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを遠隔で確認してのサポートや、スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をレクチャーするサービスもございます。

epson.jp/assist/

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Web で申し込む

epson.jp/door/



電話で申し込む

050-3155-7150

ビジネス(BIJS) 2022.06



414517600

© 2019-2024 Seiko Epson Corporation
2024 年 4 月発行
Printed in XXXXXX